

氏名	若林チヒロ	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	生活科学、健康社会学				
学位	修士(家政学)				
学歴	お茶の水女子大学家政学部家庭経営学科卒業 お茶の水女子大学家政学研究科修了 東京大学大学院医学系研究科単位取得退学				
経歴	埼玉県立大学社会福祉学科、同健康開発学科(健康行動科学専攻)				
所属学会(役職)	日本公衆衛生学会(評議員)、日本エイズ学会、日本保健医療社会学会、日本社会福祉学会				

【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	最新介護福祉全書 社会の理解-保健・医療関係機関について知っておくべきこと	単著	メジカルフレンド社、246-249		2016.12
2	最新介護福祉全書 社会の理解-利用者が受ける保健・医療サービスに関連して知っておくべきこと	単著	メジカルフレンド社、250-267		2016.12
(2) 論文					
1	The prevalence and risk factor control associated with noncommunicable diseases in China, Japan, and Korea	共著	Journal of Epidemiology 2016;12	Defu Ma, Hiromichi Sakai, Chihiro Wakabayashi, Jong-Sook Kwon, Yoonna Lee, Shuo Liu, Qiaoqin Wan, Kumiko Sasao, Kanade Ito, Ken Nishihara, Peiyu Wang	2016.12
2	Virtual and real social support networks in mental health of Japanese HIV-positive men: nationwide HIV/AIDS Web research.	共著	HIV/AIDS Research and Treatment 2016;(3):30-34	Taisuke Togari, Yoji Inoue, Yosuke Takaku, Sakurako Abe, Rikuya Hosokawa, Takashi Itagaki, Sachiko Oki, Naoko Katakura, Chihiro Wakabayashi, and Takashi Yajima.	2016.10.
3	High Prevalence of Quasi-Legal Psychoactive substance use among male patients in HIV care in Japan: a cross sectional study	共著	Substance abuse Treatment Prevention, and Policy 2017;12:11:1-8	Kanna Hayashi, Chihiro Wakabayashi, Yuzuru Ikushima and Masayoshi Tarui	2017.2
(3) 学会発表					
1	Resolved and unresolved issues among people living with HIV in Japan after 10 years of advancement in medical environment; results from nationwide multicenter surveys from 2003 to 2013	共著	21th International AIDS Conference	Ohtsuki, T, Wakabayashi, C, Ikushima, Y., Yamaguchi, M. and Tarui, M.,	2016.7
2	The Association Between Subjective Social Class and Dental Health Behavior in Japan	共著	Epidemiology Congress of the Americans	Kanade Ito, Chihiro Wakabayashi, Yuki Noguchi, Yoshinori Kitabatake, Hiromichi Sakai, Hiroaki Nobuhara, Hiroshi Yanagawa	2016.7

3	規則正しい生活習慣を心掛けている人の特徴からハワイ州と松本市(長野県)の検討	共著	第75回日本公衆衛生学会総会	金さやか, 延原弘章, 本間三恵子, 若林チヒロ, 北島義典, 内山真理, 伊藤奏, 加藤朋子, 新村洋未, 山口乃生子, 金野口有紀, 柳川洋	2016.10.
4	日本とハワイの健康関連ライフスタイルの国際比較	共著	第75回日本公衆衛生学会総会	延原弘章, 本間三恵子, 若林チヒロ, 北島義典, 内山真理, 伊藤奏, 加藤朋子, 新村洋未, 山口乃生子, 金さやか, 野口有紀, 柳川洋	2016.10.
5	添加物の摂取制限と階層意識・学歴・健康情報収集行動との関連:本邦・ハワイの比較	共著	第75回日本公衆衛生学会総会	本間三恵子, 延原弘章, 若林チヒロ, 北島義典, 内山真理, 伊藤奏, 加藤朋子, 新村洋未, 山口乃生子, 金さやか, 野口有紀, 柳川洋	2016.10.
6	母親のオーラルヘルスリテラシーと3歳児の口腔健康との関連	共著	第75回日本公衆衛生学会総会	野口有紀, 若林チヒロ, 石川昭	2016.10.
7	HIV陽性者のペット飼育・意向有無と健康状態・経済状況・はりあいとの関係の検討	共著	第75回日本公衆衛生学会総会	井上洋士, 戸ヶ里泰典, 細川陸也, 高久陽介, 矢島嵩, 板垣貴志, 若林チヒロ, 大木幸子	2016.10.
(4) その他					
1					
2					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	文部科学省研究費補助金 挑戦的萌芽研究		アフリカを生きる日本人のライフヒストリー(代表)		2015.4-
2	埼玉県立大学奨励研究 学長指定研究		健康とライフスタイルの国際比較(代表:坂井博通)		2016.4-2017.3
3					
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	情報リテラシー1	2016.10-2017.3			
2	健康社会論	2016.4-2016.9			
3	健康政策論	2016.10-2017.3			
4	グローバルヘルス(北京)	2016.4-2017.3			
5	健康行動科学概論	2016.4-2016.9			
(2) 演習					
1	課題別演習1	2016.4-2016.9			
2	課題別演習2	2016.10-2017.3			
3	卒業論文	2016.4-2017.3			
(3) 実習					
1	グローバルヘルス(北京)	2016.4-2017.3			
2	IPW実習	2016.10-2017.3			
(4) 論文指導					
1	健康行動科学専攻3年次生	2016.4-2017.3			
2	健康行動科学専攻4年次生	2016.4-2017.3			
3	健康福祉科学専修院生	2016.4-2017.3			

(5) その他			
1	該当なし		
2			
3			
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	開催年月
1			
2			
3			
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	一般社団法人日本家族計画協会	研究倫理審査委員会委員	
2	日本エイズ学会ECC山口メモリアルエイズ研究奨励賞選考委員会	選考委員	
3	International Epidemiological Association	World Congress of Epidemiology , International Epidemiological Association 委員(ソーシャル委員)	
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	毎日新聞	HIV陽性者の社会経済状況についてコメント	2016.11
5. 学内運営(委員会委員)			
1	国際交流委員		
2	教務運営委員 作業部会		
3	過半数代表者(学科代表)		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		